



環境を守りましょう

水稲用一発肥料には**プラスチック**が使われています

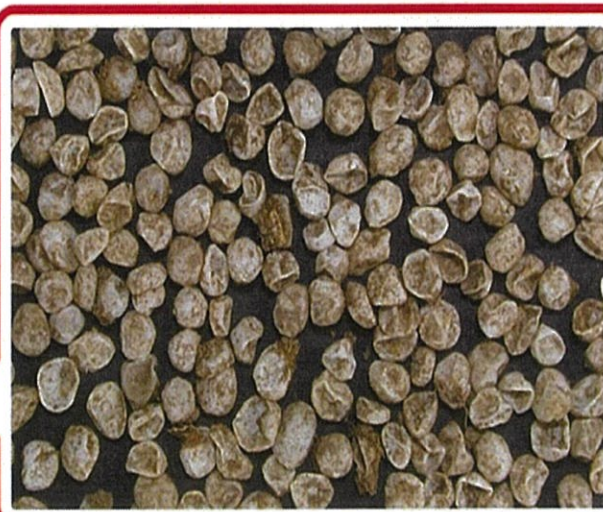
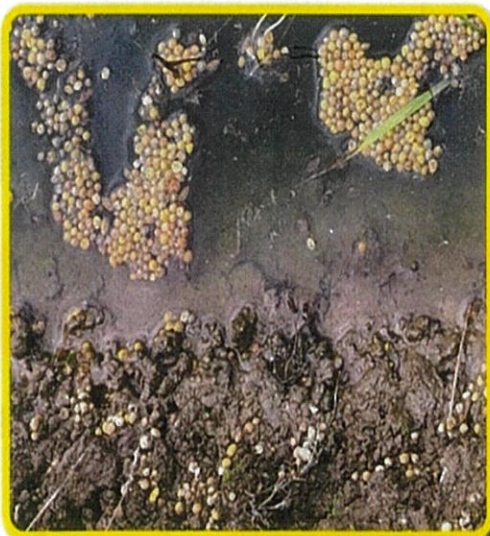
# 水田から流出させない

## 対策

# をお願いします

- 水稲用一発肥料は、肥効調節のため、**プラスチック**等でコーティングした肥料を含んでいます。
- 施肥回数削減による省力化、養分の作物吸収効率の向上による施肥量の削減などの利点がありますが、一方で肥料成分が溶出した後の**プラスチック殻**が**河川や海へ流出する可能性があるため、圃場から流出させない取組**が必要です。

### 《肥料のプラスチック殻が河川等に流出した事例》



ほ場から  
河川等へ

肥料のプラスチック殻を含め、海洋に流出したプラスチックごみが**生態系を含めた海洋環境の悪化等**を引き起こすと懸念されています。



# 流出防止のポイント

## 1 畦畔管理

- 丁寧な畦塗りで漏水を防ぎましょう。
- 止水板は畦の高さ以上とし水尻からの流出を防ぎましょう。



## 2 代かき・田植え時の水管理

- 入水までに田面を均平にしましょう。
- 代かきは浅水状態で行いましょう。
- 田植え前は強制落水せず自然落水で水位調整しましょう。



## 3 浮遊したプラスチック殻の除去

- ほ場内で浮遊したプラスチック殻を見つけた場合はすくい取りましょう。



環境と調和した持続可能な農業に向け  
ご協力をお願いします



## JAグループの取り組み新規被覆肥料「Jコート」

Jコート  
の特長

- 従来品と比較し、プラスチックの使用量を**20%低減**。
- 溶出完了後の被膜は**軽微な力で崩壊**。
- 水よりも比重が重く、水中に沈み圃場外に流出しにくい。



指でつまむ



令和6年作より一部銘柄の被覆肥料を「Jコート」に切替！令和7年作以降、他銘柄への展開を進めます。



プラスチック不使用緩効性肥料の試験も実施中！今後製品化を検討してまいります。